

「稼いだお金」ちゃんと残っていますか？

必要な「保障額」と「積立効果」は言えますか？

毎年、さらに何年も同じ利益を上げられる会社は多くありません。節税の為に保険に加入したけど、「保険料の支払いが重たい」と困った経験はありませんか？生命保険は、加入するだけでは節税になりません。「本当に得する活用方法」を知りましょう！

「手取額」をきちんと計算して決めていますか？

「法人税は抑えたい」と熱心な社長は多いですが、実は自分個人の「税負担」の方が大きくなっていませんか？役員報酬を決めるタイミングは年に一度のため、チャンスも年に一度です。そろそろ会社の状況と「手取額」を計算して合理的に決めましょう！

会社の借入は本当に適正ですか？

誰もが早く返済したいと思っていますが、気持ちだけで借入は減りません。銀行からどう評価されているか？金利、毎月の返済額などの条件は本当に適正なのかきちんと判断出来ていますか？「資金が減らない借入の方法」があります！

事業承継の準備は「三方よし」の状態になっていますか？

引退年齢層(65歳)の「6割」が事業承継の準備が出来ていない状況です。会社・社長・後継者の「三方よし」の事業承継とは！？

第一部：会社の収支を理解し、無駄な流出を抑える財務改善！

会社の収支がわかる、3つの数字の計算を解説！これがわかれば会社の状況を把握でき、問題点を見つけ出せます！実際の企業の改善事例を用いて、具体的な“財務改善の手法”を解説していきます。

【事例1】 創業30年の造園業で年商3億円。銀行返済をしているが、1つ返してまた借りての繰り返しで借入が減らない、会社にお金がない時は社長が自ら補填もしていた。ただ社長は「黒字なのに、なぜお金が残らないのか」と、現状に頭を抱えていた。さらに社長には息子がおり、事業承継をしたいのに財務状況が悪くてできないという状態だった。

改善① 当初退職金・節税目的の保険だったが、財務状況に合っていない事で会社の資金流出を加速させていた。社長は保険加入後1度も見直しをしていなかった！“然るべき”保険に変える事で260万円のコストダウンに！

改善② 銀行借入の返済負担が重く、資金繰りを圧迫！社長が気付いていなかった会社に“隠れていた”お金を活用し、年間1500万円以上のキャッシュフロー改善を実現！更には保証協会付融資が無くなり、念願のプロパー融資に！

改善③ 法人税を抑えるために設定していた役員報酬の金額が逆効果だった！適正な金額に設定し、社長が“お金のもらい方”を少し変えるだけで社長の手取りは増え、法人・個人からの流出を合計580万円抑えることに成功！

第二部：事業承継の資金流出を防ぐ！効果的な自社株の移行！

「後継者が育っていない」「株価が高騰して…」「何から始めればよいかわからない」等、事業承継の準備が出来てない企業の悩みは多種多様。自社の課題がどこにあるのかを明確にしていく2つのポイントを紹介し、事例を使い「資金流出」を抑える効果的な“自社株移行”の方法を解説していきます。

【事例2】 社長(父)から常務(息子)への事業承継を控えているが、自社株が高騰しており、その95%以上を社長が保有していた。贈与するとなると資金負担が高額になる事から、社長はどうしていいかわからない状態だった。

対策 今後、さらに株価が上がり続ける事も考えられ、早めの対応が必要であった。そこで“ある方法”を活用し、株の移行を行う事で、社長・後継者ともに資金負担をすることなく株式の移行を完了！

【開催日程】

3月14日(水)14:00~16:30

3月15日(木)14:00~16:30

ご希望の会場に (チェック)してください

かながわ労働プラザ

藤沢商工会議所

お申込みFAX番号 03-5827-8923

会社名:	参加申込:	名
お名前(お役職):	()	TEL:
ご住所:	FAX:	

※FAX番号間違いや今後のご案内が不要な場合は、お手数をおかけしますがFAX番号の記入と右の欄にチェックの上、
FAX: 03-5827-8923へお知らせください。尚、同業者の方からのお申込はご遠慮いただいております。

FAX不要

ご記入いただいた情報は、IPJ会員サービス・情報のご提供以外の目的には使用しません。株式会社IPAは、個人情報保護法その他関係法令およびガイドライン等を遵守いたします。